

六三三號
館二座登

社本日之業實

國華京東
局總印發

六三三號
館二座登

社本日之業實

表紙

秋風に揺る、彩衣

孟蘭盆の共進會に流込んだ見物

秋、黄、赤、青、紫、色とりどりの鮮やかな彩衣が、秋風に揺られて美しい。孟蘭盆の共進會に流込んだ見物。鮮やかな彩衣が、秋風に揺られて美しい。孟蘭盆の共進會に流込んだ見物。鮮やかな彩衣が、秋風に揺られて美しい。孟蘭盆の共進會に流込んだ見物。

青年實業家の手

朝鮮生に接する商人を養へ。青年實業家の手。朝鮮生に接する商人を養へ。青年實業家の手。朝鮮生に接する商人を養へ。青年實業家の手。朝鮮生に接する商人を養へ。青年實業家の手。



協賛會場の賣店

望遠鏡の前

望遠鏡の前。望遠鏡の前。望遠鏡の前。望遠鏡の前。望遠鏡の前。望遠鏡の前。望遠鏡の前。望遠鏡の前。望遠鏡の前。望遠鏡の前。



望遠鏡の前

艦隊抜錨

艦隊抜錨。艦隊抜錨。艦隊抜錨。艦隊抜錨。艦隊抜錨。艦隊抜錨。艦隊抜錨。艦隊抜錨。艦隊抜錨。艦隊抜錨。

飛行機無料

飛行機無料。飛行機無料。飛行機無料。飛行機無料。飛行機無料。飛行機無料。飛行機無料。飛行機無料。飛行機無料。飛行機無料。

休想所巡り

休想所巡り。休想所巡り。休想所巡り。休想所巡り。休想所巡り。休想所巡り。休想所巡り。休想所巡り。休想所巡り。休想所巡り。

演職事件決定書発表

演職事件決定書発表。演職事件決定書発表。演職事件決定書発表。演職事件決定書発表。演職事件決定書発表。演職事件決定書発表。演職事件決定書発表。演職事件決定書発表。演職事件決定書発表。演職事件決定書発表。

妓生ものびたり昔ながらの朝鮮名物

妓生ものびたり昔ながらの朝鮮名物。妓生ものびたり昔ながらの朝鮮名物。妓生ものびたり昔ながらの朝鮮名物。妓生ものびたり昔ながらの朝鮮名物。妓生ものびたり昔ながらの朝鮮名物。妓生ものびたり昔ながらの朝鮮名物。妓生ものびたり昔ながらの朝鮮名物。妓生ものびたり昔ながらの朝鮮名物。妓生ものびたり昔ながらの朝鮮名物。妓生ものびたり昔ながらの朝鮮名物。

好評 噴々タル

富澤商店

大擴張 武藏旅館

京城南大門駅前

生揚印 發賣仕候

大塚醬油醸造所

御覽 下さい!!

朝鮮物産共進會

第一百六十一層

桃川如燕口寅
上義三郎速記



白を送りました。富田屋長五郎の代
 理に仲間の客舎に行つて歸途、富田
 の城下三軒茶屋といふ所へ登掛つて
 來ると、恰賣の小僧が高利貸の佐助に
 從つて打しに居る、持前の俠
 義で見えたから、附へ飛込んで十三、四
 の金を出して小僧を斬け、證
 文を取返して佐助を打倒つた。之を
 迎へ掛つて見て居りましたが、井上
 喜吉、自分も吉原に居て人を見て居
 る。此人は仲へ使へるとか、此人はい
 りないとかいふ事はスグ分ります、
 その傳吉が親の助を見て惚込んだか
 ら三軒茶屋へ呼んで初對面の挨拶を
 いたしました。此邊は前へ伺ひまし
 ら、先通りでございませう。親の助も尋ね
 られるまい、自分の素性を打明けて辭
 しました。傳吉も感心した。傳へや
 うも能くお話し下さいました。私
 人仕を入れなければいけません。人仕
 屋も毎度お申し立て居ります。昔
 仲へ御馳込んだつたさうで、中村屋
 鬼兵衛様さんといつちやア慥へ上
 なののださうで、傳へな様ださ
 うで、只今はもう老年でございませうか
 昔の勇氣はございませうか、又は何
 のお話しになりました。新へ有難
 存じます。是非伺ひませう。初對面
 はあるが、兩方で氣に入りました。そ
 こで其日は別れましたが、其後新
 助が傳吉の處へ尋ねて來て話しを
 る。富田屋長五郎も傳吉の聲を
 いて居りますから、之も尋ねて行く
 と、其間別段お話しもない、處が
 吉が日夜苦心をいたして居ります
 のは和泉港川の堤防、之が仲々む
 り、能く昔しからの言傳へな

防臭

喜ぶといふ法はない、其よりも經文を衿に書いて洗つた方が宜しからうといつて、奈智の山から切出したる石面にそれに一切經を寫して是を洗つた、經文の功德によつて風浪の騒もなく承安の三年無事に成願いたしました、之に依つて經が隨處に書けましたといふ、されば昔から苦心をいたしましたもの、和泉河原の歴々の傳吉が忍田を造つて築き初めながらどうしても成就しない、一度は出来上つた處へ水が出て洗ひ去られてしまひ、二度目には工事中に驟雨があつて崩れてしまひました、三度目に築き立てましたる處は亦出水のために妨なげられて半途にして止である、それを傳吉が非常に苦心して夜の目も眠らん位、村内の者も苦心いたして脣がどうにも、内方がございせん、然るに多田郡之助が承はつて奈智の山州流の築城法、水を導いて山を崩し、土を固めて水を防ぎ先細多田流守が苦心して發明したる工夫を以つて此班助を成就するのお話

[illegible]

ホントニ
安心して染られます。

[illegible]

故に二回からは生際だけや染ればよろしい
デ用な白髪染です

大正 高橋盛大堂薬局
高橋盛大堂分店



鳥都島
此島水産物
創製
明治七年

優良石鹼

何故に化粧用に適するか
色白く肌理を滑かにすればより

何故に浴室用に適するか
泡出散粒に心地よく伸びれば也

花

マスト石鹸發賣元
東京 野村外吉商店

22




 の爲め
 謹こころんで白まをす

御愛兒の爲め謹んで白す

有効なるウラブ齒磨生れて初めて一般口中衛生は安全に保たるゝ
 に至れるこゝ實驗に照して齒科醫學者間の定評となれり
 お子様方も四五歳の時よりウラブ齒磨を用ふる習慣を付けらるれ
 ば口中衛生は最も安全に保たるべし

醫師の推奨むる

ク
ラ
ブ
隣
磨

クラフ歯磨
の信用更に
益々加はる

斯の如く醫學者間に最も厚く信用を有する天下一品のウラツ歯磨に就き先般もド
トルバ大鑑治氏は其の新著の一節に叙べて曰く「口内炎を來す事あれば余は其の
汚穢なる者は齒科醫に從ひて歯石を除かし其の歯牙を清潔ならしむる上に
てウラツ齒磨を用ひしむウラツ齒磨は余が理想的の齒磨なり昨年余獨逸より歸
るや偶々用ふる處の齒磨は粗惡にして機械的に變回磨擦するも歯牙を清潔ならしむ
能はず然るに料らずもウラツ齒磨を得て其の忽ち化學的に歯牙を清潔白色なら
め之を摩擦する兩三回忽ち光澤美麗の齒となり口内の惡臭を防ぎ歯牙を健
ならしむるを實證し余の日常之を愛用し知人朋友に力めて之を用ひしむ
口内炎の人は之を用ひしむ云々」と其他何れも多數の醫學者より理想の齒磨
して推奨されつゝあるウラツ齒磨は日本名物として有名なるウラツ白粉、ウラツ洗
本店の選製に係り二十種の貴重原料を配合せるものにして品質信用に本邦第一
稱あり最近十一月十六日我々宮内省御用の光榮を蒙らうし尚竹の衛生の尊
厳より余御用の御金毎月絶えず近來各地共賣りて賣行の増加を示しつゝあり

博覧會

見られまふ

空袋拾枚に付
家庭博手頭入場券 一枚
共進會入場券 一枚

空袋御持参の方には右の入場券何れでも進呈致します
大變割合が宜敷のてありますから

徹頭徹尾顧客本位

景品は面目一新凡て
實用向の物のみに
御座候

賣出區域 朝鮮全道

賣出期圖 自九月十一日 至十月三十一日

引換期圖 自九月十一日 至十一月十二日

景品引換場所 京龍市内
京龍本町二丁目 東亞煙草製品引替所
東大門路邊内 冠根 植
南大門路邊内 金 弘 植
光化門路邊内 朴 商 店
本町四丁目 森 田 商 店
新 龍 山 永 濟 商 店
舊 龍 山 小 山 商 店
龍仁場市内 仁川實業販賣組合
龍仁場路邊内 仁川實業販賣組合
龍仁場路邊内 仁川實業販賣組合

景 品

△一等 金庫、靴、毛布、時計、其他

△二等 煙口、ネクタイ、シャツ、其他

△三等 煙草パイプ、活動玩具、家庭博入場券共進會入場券、其他

△四等 匙、毛拔、鉛筆、其他

△五等 マッチ、紙風船、釘、清快丸、其他

意 注

景品券は到る處の小賣店にある筈ですから上記の煙草御買求めの際は是非景品券を御受取り願ひ升

